



令和2年度 地域発 元気づくり支援金【北信地域】 33事業が内定しました。

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、北信地域事業選定会議の構成員による意見聴取を経て下記のとおり内定しました。

- 当地域の要望状況は、32団体、35事業で、要望額の合計は、6,434万4千円でした。
- 内示額の合計5,629万5千円は、当地域への配分額(予算額)5,993万8千円を下回りました。
- 2次募集は現在予定していませんが、実施する場合は別途お知らせします。

1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事業例
1 地域協働の推進	5	11,772	手づくり農村支援事業、協働のむらづくり事業
2 保健、医療、福祉の充実	1	751	子どもの居場所作り事業
3 教育、文化の振興	5	3,557	中野市・山ノ内の郷土愛醸成に資する事業
4 安全・安心な地域づくり	1	5,940	雪国でも安心して生活できる克雪集落づくり事業
5 環境保全・景観形成	1	628	安全・安心な魅力ある木島平エコヴィレッジ推進事業
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	15	29,728	
(1) 特色ある観光地づくり	6	10,146	信越トレイル延伸に伴う広域観光推進事業
(2) 農業の振興と農山村づくり	6	13,117	山ノ内町そば生産強化事業
(3) 森林づくりと林業の振興	0	0	
(4) 商業の振興	1	4,781	飯山仏壇「思い出の門」プロモーション大作戦展開事業
(5) その他	2	1,684	さらなる良質米産地を目指してジャンプ～木島平米PR推進事業～
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	5	3,919	うまいもと地酒信州SOUL2020 みんなで食べて、利いて、体感しよう!!
合 計	33	56,295	

【再掲】県全域及び地域で重点的に推進するテーマに関する事業分

(単位:千円)

重点テーマ区分	件数	支援額	事業例
信州子どもカフェの推進	2	1,097	木島平子どもカフェ
信州ACEプロジェクトの推進	0	0	
地域防災力の向上	0	0	
県内高等教育機関の知の活用	0	0	
若者のUIJターン就業の促進	1	1,458	中野市・山ノ内の郷土愛醸成に資する事業
子育ての支援や地域の歴史・文化・産業等の学びの推進	4	2,265	教育、文化の振興に関する事業(子供の環境・郷土学習に関わる事業)
若者定着のための就業支援・産業創出	3	5,778	若者が地域に自分の出番を創る製革学習
一人多役等ライフスタイルの発信と移住・交流・まち(むら)づくり	1	340	課題解決のための人材育成を目指す学び企画
雪対策と利雪の推進	2	6,486	雪エネルギー推進事業
医療・公共交通等の生活基盤の整備	0	0	
通年型の広域観光の推進	7	11,315	木島平村の強みを活かしたウォーキング&サイクルツーリズム事業
農産物の生産・販売強化と魅力の発信	6	13,771	飯山のそばによる元気な地域づくり事業
合 計	26	42,510	

2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額	
市町村	8	14,858	
広域連合等	0	0	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	25	41,437	
合 計	33	56,295	

ONE NAGANO

みんなでひとつに がんばろう信州

「ONE NAGANO」はみんなで復興に取り組もうという合言葉
一人ひとりがそれぞれの立場で、できることからやってみよう!

北信地域振興局 企画振興課
(課長) 北澤 良和 (担当) 高松 良枝
電 話 0269-23-0201 (直通)
F A X 0269-23-0256
E-mail hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和2年度「地域発 元気づくり支援金」【北信地域】選定事業一覧表

整理番号	事業区分	事業名	事業主体	事業内容(単位:千円) (主な用途、①:ソフト事業、②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点テーマ 区分
						うち支援金 要望額		
1	農業の振興と 農山村づくり	信州中野 きの こ産業の歴史と 未来	一般社団法人 日本きのこマイ スター協会	R元年度に引き続き、きのこ産業の歴史等について、企画展を実施するほか、親子料理教室、工場見学、収穫体験、栽培チャレンジ等のワークショップを実施し、すべての回(全3回)に参加した子どもには「キッズきのこマイスター」として認定する。 10月には、きのこまつり、きのこ観察会を実施し、ミニ講演会や親子レクリエーションを行う。 ①企画展開催費用(展示パネル、リーフレット作成等)(1,277)、ワークショップ、イベント等(1,300)	2,578	2,052	2,052	農産物生産・ 販売強化
2	保健、医療、 福祉の充実	子どもの居場所 作り事業	信州Gプロジェ クト	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、旅行等に行けない子どもたちに家庭でも作れる水鉄砲や、ひょうたんランプセットなどをプレゼントする企画「ハッピーカムカム(子ども救済プロジェクト)」を実施する。 自団体が市内で2年間運営している「だがしやG」の衣類・学用品等の無料コーナーを雨天時や冬でも設置できるテントを購入。 ①イベント開催費用(水鉄砲・ひょうたんランプづくり経費)(480)、②無料コーナーテント設置(510)	991	751	751	こどもカフェ
3	教育、文化の 振興	教育、文化の振 興に関する事業 (子供の環境・郷 土学習に関わる 事業)	特定非営利活動 法人信州ふるさ と郷育ネット ワーク	平成28年に支援金を活用して作成した「中野市ふるさとドリル」を印刷し小学3年生に配布する。ほか、その後作成した英語(小・中学校別)の印刷、R1に初めて実施し「ふるさとジュニア検定」を実施する。①ふるさとドリル、ジュニア検定等印刷費、チラシ代(945)	946	756	756	子育て支援、 学びの推進
4	その他地域の 元気を生み出 す地域づくり	うまいもんと地 酒信州SOUL2020 みんなで食べ て、利いて、体 感しよう!!	Sakefeti(サケフ エチ)	中野市や近隣の酒販店や飲食店等の若手経営者で運営するR2で6回目となるイベント。R1からは大人だけでなく子どもも楽しめるよう体験ブースの設置や食事ブースを充実させ、過去最高の集客となった。 R2は、松本、東信のほか、姉妹都市の北茨城市からも出展を予定。子どもも参加できる「利き甘酒選手権」や升作り体験のほか、当日限定の酒の販売、さらには近隣の宿泊施設と提携した宿泊プランの作成等、来場者を増やす取組にも挑戦する。 ①イベント会場設営費(テント、机、イス、音響等)(993)、TV・ラジオ広告(660)、チラシ、チケット等作成(67)、おちょこ、Tシャツ(172)	2,670	1,518	1,518	農産物生産・ 販売強化
5	教育、文化の 振興	中野市・山ノ内 の郷土愛醸成に 資する事業	公益社団法人中 野青年会議所	子どもに対して北信地域の職業、郷土、魅力を学び体験する機会(ヤンドモフェス)を提供し、郷土愛を育み、将来のUターン就業に資する。また、この地域での就職を希望する高校生とその親に、職業選択の機会や職業に関する理解を深めてもらうため、中野・山ノ内エリア初の合同企業説明会を開催する。 ①ヤンドモフェス開催費(1,728) 【内訳:ローズクエスト(755)、職業体験(395)、魅力体験(247)、ロゼヒーローショー(254)等】 合同企業説明会(95)	1,824	1,458	1,458	若者のU・J ターン就業促 進
6	地域協働の推 進	手づくり農村支 援事業	中野市	農村地域における高齢化や後継者不足による農作業等の負担軽減と効率化を図るため、地域住民が協働して行う農道・水路の補修・整備の直接施工や維持管理活動に必要な材料支給や重機の提供等の支援を行う。 ②農道舗装7地区(4,553)、水路改修10地区(7,204)	11,757	5,878	5,878	
7	地域協働の推 進	協働のむらづく り事業	飯山市	住民と市が協働して農林業用施設を整備することにより、事業費を圧縮、施設の維持管理作業を軽減し、農林業生産の効率を高める。また、協働作業を通して住民同士の交流、施設管理意識の向上を図る。 事業実施予定29箇所、うち支援金対象:農林道舗装等12箇所、水路改修15箇所、林道舗装2箇所 ②原材料購入費(7,035)	7,035	4,199	4,199	
8	その他地域の 元気を生み出 す地域づくり	雪エネルギー推 進事業	飯山市	飯山市では雪の利活用を検討するため民間事業者等と雪エネルギー検討会議を立ち上げ、市所有の雪室に酒やそば、野菜を貯蔵し、味や食感変化の実証実験や雪室商品の開発を行い、併せて首都圏でのPR等ブランド化を推進してきた。R2年度は雪室商品の開発品目(R2は酢)と雪室を利用する事業者をさらに増やし、首都圏でのPRも実施して雪室のさらなる利活用を図る。 ①商品開発委託費(酢)(330)、商品管理用消耗品(92)、首都圏PR旅費(94)、雪室搬入用フォークリフト使用料(75)、②雪室雪囲いの改修(99)	690	546	546	雪対策と利雪
9	特色ある観光 地づくり	信越自然郷“ふ るさと”プロ ジェクト ~自 転車編~	一般社団法人信 州いいやま観光 局	信越自然郷アクティビティセンターでは広域エリアでのサイクルツーリズムの取組として地域内にサイクルステーションの設置やコース整備等ハード面を充実させ環境整備を進めてきたが、グリーン期の誘客が未だ課題である。H30年には事業者等で構成されるワーキンググループを立ち上げ、R1からは支援金を活用してE-BIKEを導入し幅広いユーザー層に訴求することができるようになった。R2では、引き続き、E-BIKEのリースのほか、地域住民と中上級者向けのサイクルツアーを計8回実施し、サイクルツーリズムの機運を高めていく。 ①E-BIKEリース10台分(1,143)、地域内向けツアー実施費用(400)、中上級者向けツアー実施費用(220)、ツアー告知チラシ等(150)	1,914	1,300	1,300	通年型広域観 光
10	特色ある観光 地づくり	信越トレイル延 伸に伴う広域観 光推進事業	NPO法人信越 トレイルクラブ	H30年に全線開通10周年を迎え、R2年秋には苗場山まで延伸されることから、R1に引き続き、延伸を契機とした信越トレイルの魅力発信として、パンフレットやマップ、ガイドブックを作成する。延伸記念シンポジウムでは、国内外のロングトレイル精通者を招聘して記念講演を行い、翌日は延伸区間を歩く記念トレッキングを実施する。 ①マップ、パンフレット印刷(545)、ガイドブック製作・印刷(2,000)、HP用プロモーション(200)、記念講演ゲスト謝金・旅費等(450)、パネラー等謝金・旅費等(225)、開通イベントチラシ・ポスター(250)	3,773	3,017	3,017	通年型広域観 光

整理番号	事業区分	事業名	事業主体	事業内容(単位:千円) (主な用途、①:ソフト事業、②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点テーマ 区分
						うち支援金 要望額		
11	教育、文化の 振興	若者が地域に自 分の出番を創る 製革学習	NPO法人ばー むばいす	不登校や引きこもりなど社会生活に困難を有する子ども・若者 に、地元猟友会の協力のもと、鹿や熊の解体後の皮を有効活用し、 R1は年間10枚の皮をなめすことができた。R2はさらなる製革技 術の取り組みほか、なめし皮を活用したビジネスモデルの具体化 を目指す研究会「PALMVOICE LABO」を開催し、下高井農林高校や縫 製を担う障がい者施設など多様な人材と関わりながらコミュニケー ション能力や課題解決能力を高めていく。 ①研究会コーディネート謝礼(270)、なめし材(43)、作業場所 整備原材料(209)等	698	557	557	若者就業支 援、産業創出
12	安全・安心な 地域づくり	雪国でも安心して 生活できる克 雪集落づくり事 業	藤沢区	R1から3か年計画で、長年の課題であった集落内の機械除雪が できない狭小道路を自然流水で消費するための設備の施工、水路改 修、排雪用タネの整備を行い、集落全体での効果的な除雪を目指 す。施工は住民ができる部分は自ら行う。 R2は、水路の改修1箇所のほか、排雪・融雪用のタネを3箇所 設置する工事を実施。 ②水路改修原材料、現場管理費(754)、タネ整備3箇所 (4,795)、運搬費、諸経費等(2,371)	7,920	5,940	5,940	雪対策と利雪
13	農業の振興と 農山村づくり	飯山のそばによ る元気な地域づ くり事業	飯山そば振興研 究会	飯山市内の小規模そば生産者団体が組織される研究会が、H30年 から支援金を活用してそばの6次産業化を目指している。これまで コンパインや製麵所、真空包装機を整備してきたが、そばは種の状 態にすることで利益が上がるため、R2は製麵機と急速冷凍機を導 入し、夏場に大量に生産できない手打ちの課題を解決するとともに 、市内のそば店舗での提供やふるさと納税の返礼品等により、 「いいやまそば」の付加価値向上、魅力発信を図る。 ①商品開発(93)、情報発信・PR(140)、②製麵機(3,619)、 急速冷凍器(1,028)、製麵所空調設備(140)	5,020	3,776	3,776	農産物生産・ 販売強化
14	商業の振興	飯山仏壇「思い 出の門」プロ モーション大作 戦展開事業	飯山仏壇事業協 同組合	国指定の伝統的工芸品である飯山仏壇は、ライフスタイルの変化など により仏壇市場の縮小化により厳しい状況が続いている。そこでR1に 飯山仏壇通りの魅力と飯山仏壇をわかりやすく情報発信し、仏壇への親 近感の醸成により集客につなげ、飯山仏壇の産業振興を図るポスターコ ンテストを実施したところ大きな反響を呼んだ。R2は飯山仏壇の新た なコンセプトである「思い出の門」をポスターコンテスト(制作は全国 から公募)、PV等でPRし、コンセプトに沿った商品開発をすることで 、飯山仏壇通りを盛り上げ、仏壇市場の拡大を目指す。 ①ポスターコンテストキックオフイベント・表彰式等運営経費・謝金 等(730)、コンテストチラシ・ポスター・広告等(990)、イベン ト、商品開発等消耗品(750)、動画作成(880)、WEB投票システ ム、HP作成(385)、ポスターデザイン調整・印刷費(660)、コン テスト用ポスター制作団体活動補助(1,000)、②3Dプリンター購入 費(407)等	6,002	4,781	4,781	若者就業支 援、産業創出
15	その他地域の 元気を生み出 す地域づくり	信州いいやま 「かまぐら の里」の持続・発 展を支える事業	かまぐら祭り実 行委員会	飯山市外縁地区住民の地道な努力等により、かまぐらの里やかま ぐらレストランは国内外から注目される観光コンテンツとなっている が、この取組を持続的に発展させ、雪国の知恵や雪を楽しむ体験 の発信・提供ができるよう会場照明や案内看板を設置する。R1は 暖冬により初めてかまぐらの雨・日除けシートを購入する。また、先駆的な取 組であることから「かまぐらの里」など3つの商標登録を行い、か まぐらの里ブランドの安定的な使用・発信を図る。 ①スタッフウェア30人分(273)、雨・日除けシート4枚分 (209)、商標登録申請費用3件分(85)、②会場夜間照明設置工 事(576)、案内看板(286)等	1,517	1,169	1,169	通年型広域観 光
16	教育、文化の 振興	宇木古代桜樹勢 回復事業	宇木古代桜ふる さと事業実行委 員会	山ノ内町宇木地区には県の天然記念物である千歳桜をはじめ5本 の古代桜があり、善光寺平を一望できる景観などから、同地区では 4月の宇木古代桜まつりを開催して古代桜を生かした地域の魅力発 信を行っている。 こうしたなか、樹齢850年余の千歳桜をはじめ、古代桜は経年によ る樹勢の低下があり、地域の歴史ある資源の維持保全が課題であ る。 そこで、樹勢の回復事業等を実施し、地域資源の保全に努めつ つ、折れてしまった千歳桜の枝を活用した勾玉づくりワークショップ を子どもたちと行うことで地域の歴史を学び郷土愛の醸成を図 る。勾玉は、古代桜まつりでやっている募金への返礼品とし、募金 は今後の木の治療に充てる。 ①枯れ枝除去・施肥等作業委託(345)、源平桜復活用紅しだれ桜植 樹(55)、ワークショップ経費(130)	530	424	424	子育て支援、 学びの推進
17	農業の振興と 農山村づくり	山ノ内町そば生 産強化事業	山ノ内町そば生 産振興組合	町では須賀川そばを町内だけでなく銀座NAGANOのイベントでPR するなど、須賀川そばの認知度や付加価値の向上に取り組んできた が、2019年度に農水省から「SAVOR JAPAN(農泊 食文化海外発信 地域)」に認定されたことを受け、そば打ち体験などと併せたさら なるPRをし、インバウンドの推進を図ることとなった。 今後、須賀川そばの需要増が見込まれるが、須賀川そばの生産を 担っている団体の現在の設備状況では、栽培面積的に過剰収穫や乾 燥調整等が難しいため、コンパイン等を導入することで収穫量の向 上を図る。 ②そば収穫用コンパイン(5,830)、そば乾燥機(753)	6,584	4,937	4,937	農産物生産・ 販売強化
18	特色ある観光 地づくり	ONSEN・ガストロミ ウォーキングinスノ モンキータウン事業	スノモンキー-ONSEN ・ガストロミウォーキン グ実行委員会	開湯1,300年余の歴史を誇る湯田中炭温泉郷をはじめとした温泉地 の魅力、郷土料理や地酒、地域住民との触れ合いなどをテーマにし たウォーキングイベントを実施し、観光客の増加を図る。また、信 越自然郷と連携した食材提供を行うことで、北信地域の「温泉」と 「食」をPRするとともに、県内におけるONSEN・ガストロノミー ツーリズムの浸透を図る。 ①イベント運営費(2,353)、チラシ、番組告知等PR経費 (990)、スタッフ経費(495)、イベント認定経費等事務費 (361)	4,200	1,875	1,875	通年型広域観 光
19	その他(産業 の振興及び雇 用の拡大)	須賀川地区” フットパスコー ス”益じゃも の”開設事業	すがかわ暮らし 応援隊	須賀川地区にある「とりで街道」が平成29年にNPO法人新日本歩 く道紀行推進機構から「新日本歩く道100選ふるさとの道」に認定 されたことを受け、歴史ある街道をフットパスとして整備し、同時 に地域に伝承される民話と組み合わせたツアーとすることで、訪れ る人に暮らしや文化等、地域のありのままの風景を体験してもら う。 ①コースマップ作成(320)、案内看板・ベンチ等設置(70)、新 聞広告(66)、民話の収録(55)、ガイド養成講師謝礼(45)、② コース大型案内板(322)	936	723	723	子育て支援、 学びの推進
20	地域協働の推 進	地域協働で農業 に活力を与える ための施設整備 (農業用水路縞 鋼蓋の設置)	山ノ内町	高齢化等により農業経営の先行きが不安定な中、地域住民が協同 で農道等の整備を行うことにより地域のつながりを深め、農業に活 力を与え、農村全体が元気になる。 ②農業用水路縞鋼蓋設置2地区 原材料費(1,606)	1,607	803	803	

整理番号	事業区分	事業名	事業主体	事業内容(単位:千円) (主な用途、①:ソフト事業、②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点テーマ 区分
						うち支援金 要望額		
21	環境保全、景観形成	安全・安心な魅力ある木島平エコヴィレッジ推進事業	NPO法人太陽と水と緑のプロジェクト	商用電源が確保できずディーゼル発電機で対応しているカヤの平高原の総合案内所に太陽光発電・蓄電システムを設置するほか、村内に超小水力発電の設置、村内50世帯への小型ソーラーパネルのモデル設置(ワークショップ含む)により、自然エネルギーへの村民意識の高揚を図る。 ①超小水力発電設置2台(198)、小型ソーラーパネル50台(440)、講師謝金等ワークショップ経費(200)、 ②カヤの平高原総合案内所太陽光発電施設設置(1,600)	2,438	1,694	628	
22	その他地域の元気を生み出す地域づくり	課題解決のための人材育成を目指す学び企画	特定非営利活動法人地域創生研究所あつまれむらびと	これまでサロン活動等で住民からアイデアが出て、資金、手法、人材などの課題のため、実現に至らなかったケースが多かったため、R1は先進事例やノウハウを学ぶ研修会を様々なテーマの専門家を講師に年10回開催した。R2は、R1に学んだ講座から地域に必要と思われる「特産品開発」についてさらに深く学び、アイデアソンによって特産品を中心とした観光商材の開発を目指す。 ①アイデアソン企画運営一式(165)、講師謝礼等(140)、授業企画(55)、チラシデザイン・印刷(66)	426	340	340	一人多役、移住
23	その他地域の元気を生み出す地域づくり	木島平子どもカフェ	特定非営利活動法人地域創生研究所あつまれむらびと	木島平村では、平成31年3月に第1回子どもカフェを開催し、約100人が参加した。昨年は子どもカフェを年5回、長期休業中を利用した学習支援「ミニカフェ」を年6回開催し、子どもだけでなく高齢者を含めた地域住民の出席の創出にも貢献している。 この取組を今後も継続していくため、資金調達や寄付・協賛への認知度向上や理解を進め、運営の核となる団体の育成を図る。 ①ボランティアコーディネート(90)、交通費等食材手配費(180)、チラシ・CM作成(128)、会場費等雑費(35)	434	346	346	子どもカフェ
24	特色ある観光地づくり	木島平村の強みを活かしたウォーキング&サイクルーツリズム事業	木島平村観光振興局	近年、従来のようなツアーやイベント中心の旅行から、多様で個別化したニーズを求める個人客が増え、観光振興局でも旅行部会による検討を行い、内山乃零ツアーや高社山トレッキングなどを実施してきた。R2は、「自然豊かな農村」という強みを生かし、地域住民も交えた局の各部会(誘客宣伝、旅行、特産品)との協働検討により、飯山駅等近隣市町村との連携も加味し、「木島平のそのまの風景」を活用したウォーキングや自転車による散策・周遊に特化した事業を進める。 ①村内周遊パンフレットの作成16p×3,000部(744)、スタンプラリーの開催経費(年2回)(954)、ウォーキングイベント企画運営・広告委託(591)、②電動自転車2台購入(571)	2,860	2,254	2,254	通年型広域観光
25	農業の振興と農山村づくり	信州そばが繋ぐむらとまち木島平産元気そば事業	木島平村農業振興公社	公社ではそばの生産販売による荒地対策を進めており、R1年現在25ha以上で作付けしているが、面積拡大とともに販路拡大も重要な課題となっている。 ここでR2は、東京調布市との姉妹都市35周年の節目の年であることから、調布そば打ちクラブや深大寺そば組合、深大寺そばクラブの協力を得て、木島平そば粉をPRし、販路拡大を目指す。 ①深大寺や調布市内の村アテナジョブでのPR経費(503)、深大寺そば組合加盟店等との村内交流事業(131)、深大寺そば組合加盟店での木島平そばPR実施に係る資材運搬費(26)	660	527	527	農産物生産・販売強化
26	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	さらなる良質米産地を目指してジャンプ〜木島平米PR推進事業	木島平村	村の農産物生産額の3割を占める水稻は、木島平米として米・食味分析鑑定コンクール国際大会で12年連続入賞するなど優良米産地として全国的にも認知され始めている。R2に同コンクールの国際総合部門で金賞を受賞すると、全国で2例目となる「WRA(WORLD RICE AWARDS) GOLD 10」の受賞対象となるため、金賞受賞を目指し、先進地視察を行い、受賞した場合は、村内にPRし、さらなるブランド化を図る。 ①先進地視察経費(30)、コンクール参加経費(30)、PR活動経費(米パンフ(370)、のぼり旗(98)、広告、ラジオリスナー当選品等(274)、都内PRイベント(200)、商談会参加経費(200)	1,356	1,084	961	農産物生産・販売強化
27	地域協働の推進	手づくり林道舗装等事業	野沢温泉村	農地・林地の荒廃を防ぐため、地元住民が互いに協力し必要な林道舗装等を行い、農作業の効率化と生産意欲の向上、林業振興を図る。 ②原材料費支給 林道2か所(817)	818	545	545	
28	特色ある観光地づくり	E-BIKEによる温泉街等周遊プロジェクト	野沢温泉村	野沢温泉村は坂が多くサイクリングには適さないが、E-BIKEであれば坂道もなんなく操作できる。村では「温泉街をせろ歩き」を謳っているが、村内の観光名所をE-BIKEで簡単車載できるようなれば観光ツールが増え、信越自然郷が推進しているサイクルーツリズムと連携することで飯山駅から野沢温泉までサイクリングを楽しみ、温泉で疲れを癒すなど様々な活用方法がある。 なお、E-BIKEの貸出は観光協会が担う。 ②E-BIKE(マウンテンバイクタイプ)2台購入(811)	812	541	541	通年型広域観光
29	農業の振興と農山村づくり	秋山地域の野生鳥獣被害と集落維持事業	小赤沢活性化倶楽部	柴村秋山地域は山間地で狭い耕作地を活用して稲作、山菜、きのこなどを栽培している。近年、野生鳥獣特にニホンジカ、イノシシ、サルが農林産物を食い荒らしたり踏みつけたりして出荷できない被害が多く出ている。行政では電気柵の補助や鳥獣対策院によるバトロールを行っているが被害は食い止められていない。 そこで、熱センサーや撃退用スピーカー、ロケット花火などを搭載したドローンを導入し、野生鳥獣を追い払うほか猟友会とも連携して有害駆除を行う。 駆除したジビエを有効活用するため、地域の旧木材加工場を譲り受けジビエ加工施設として整備し、地域の旅館民宿で提供する。 ②ドローン購入(586)、ジビエ加工施設改修工事(4,279)	4,866	3,649	440	若者就業支援、産業創出
30	教育、文化の振興	楽しみのある地域づくり	ふれあい会	柴村にはさるぼぼなどの伝統工芸、あんぼなどの郷土料理があるが、人口減少や少子化により、若い世代がこの地域に適合した技術や知恵に触れる機会が減ってきている。そこで、技術や知恵を持つ団体が、主に子育て世代を対象に子ども用や大人用こや半纏づくり、簡単にできる郷土料理講習会を開催することによって若い世代でも伝統に親しみやすい環境をつくり、次の世代へ継承していく。 ①ミシン2台(154)、ホットプレート、フードプロセッサ等調理器具(154)、アイロン等(21)	462	362	362	子育て支援、学びの推進
31	地域協働の推進	高齢者活躍	森区	森区では、道路及び水路の維持管理のため、休日に行う普請等で刈払いによる除草作業を行っている。近年は、作業人員の不足や高齢化により限られた若い現役世代に平日に休みを取ってもらい重作業してもらおうなどを負担をかけている。そこで、日中時間のある高齢者でも安全に扱える自走式の動噴を導入することで若い世代の負担を軽減し、高齢者が活躍し、生きがいをもって地域に貢献できる機会を創出する。 ②自走式動噴一式(521)	522	347	347	

整理番号	事業区分	事業名	事業主体	事業内容(単位:千円) (主な用途、①:ソフト事業、②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点テーマ 区分
						うち支援金 要望額		
32	特色ある観光 地づくり	森宮野原駅周辺 及び秋山郷天池 環境整備事業	栄村秋山郷観光 協会	<p>栄村は、H23の震災以降、観光客の減少が課題で、村内観光施設の受入環境の向上に取り組んでいる。R1に森宮野原駅周辺の環境整備に取り組んだが、観光客の満足度をより高めるため、R2は駅から道の駅に続く千曲川遊歩道を散策できるよう整備し、村の新たな観光資源とする。また、長野大学と協働して駅前周辺店舗のシャッター10箇所に絵を描いてもらいSNS等で発信し写真スポット化を狙う。さらに、主要な観光スポットである秋山郷天池に周辺の案内看板を設置し、散策等滞在時間の増加を目指す。</p> <p>①森宮野原駅周辺花壇整備(265)、千曲川遊歩道の整備(492)、駅前シャッターアート消耗品(128)、学生交通費・滞在費補助(316)、レンタサイクル保管用コンテナリース(109)、②天池案内看板設置(148)</p>	1,459	1,159	1,159	通年型広域観光
33	農業の振興と 農山村づくり	農地等国土保全 事業	栄村	<p>農業従事者の高齢化が進む中、農業用施設の維持管理作業の軽減を図るため、集落等の要望により改修が必要な農道及び用排水路等について、村が原材料等を支給する。</p> <p>②原材料支給:農道舗装等2箇所、水路等改修7箇所(2,445)</p>	2,446	1,385	1,385	
北信地域振興局 計				33事業	88,751	60,693	56,295	